



Integrating  
the Healthcare  
Enterprise

# IHE-J2019コネクタソン 実施要項

一般社団法人日本IHE協会  
接続検証委員会

# 実施概要

- 日程：2019年10月6日（日）～11日（金）

但し、10月6日は搬入、据付のみ

- 会場：横浜産貿ホール

1階展示場

神奈川県横浜市中区山下町2番地

日本大通り駅徒歩5分

- 対象ドメイン：

放射線検査

循環器部門

臨床検査

放射線治療

内視鏡部門

患者ケアデバイス

ITインフラストラクチャ

# 横浜産貿ホールマリネリア



- 〒231-0023  
神奈川県横浜市中区山下町2番地
- 045-671-7050
- <http://www.yokohama-sanbohall.com/>

# 対象統合プロフィール

- 放射線検査 (Radiology)
  - SWF.b, PIR (v2.5) , CPI, MAMMO ,PDI, IRWF.b, REM, DBT, IOCM, EBIW, MAP
- 循環器部門
  - CATH, ECG, ECHO, IVI, ED-CRAD, STRESS
- 内視鏡部門 (Endoscopy)
  - EWF, ERPO
- 臨床検査 (Laboratory)
  - LAW, LBL, LDA, LPOCT, LTW(GIR), LTW-MB
- 放射線治療 (Radiation Oncology)
  - MMRO, BRTO
- 患者ケアデバイス (Patient Care Device)
  - ACM, DEC, PDVQ
- ITインフラストラクチャ (IT Infrastructure)
  - ATNA, CT, PAM, PDQ, PDQV3, PIX, PIXV3, XDS.b, XCA, PLT
  - XDS-I.b, XCA-I (本来は放射線検査ですがITインフラとして実施します)

# コネクタソン参加費

消費税別

	S会員	A会員	会員外
基本参加費	450,000円	450,000円	550,000円
システム参加費 (1システムあたり)	100,000円  昨年から遡る連続参加回数に応じて下記システム数分の参加費を免除  0回:なし 1回:1システム 2,3回:2システム 4回以上:3システム	100,000円  昨年から遡る連続参加回数に応じて下記システム数分の参加費を免除  0,1回:なし 2,3回:1システム 4回以上:2システム	200,000円
追加コマ料金 (1コマあたり)	10,000円	10,000円	10,000円

- 1システムの参加費には以下が含まれます:  
1コマ(机1台+椅子2脚)、電源、ネットワーク、IPアドレス、運営サポート  
システム数以上に追加のコマ(机)が必要場合は、追加コマ料金をお支払いください。
- リモート接続の場合は別途10万円/サイトを本年度より申し受けます。
- 結果表にシステム名を掲載する場合は、費用を別途申し受けます。2万円/システム(予定)。  
(コネクタソン結果が出てからお申し込みください)。

# 参加システムの要件

- 対象統合プロファイルを実装した製品もしくは製品化予定の試作品
  - 同一プログラムを実装したエミュレータ等でも可
  - 接続検証が可能であればサブシステムでも可
- アクタに要求されるトランザクションを全て実装していること
- テスト仕様に要求されるコード・マスタ、試験用データを設定しておくこと



# 参加者の要件

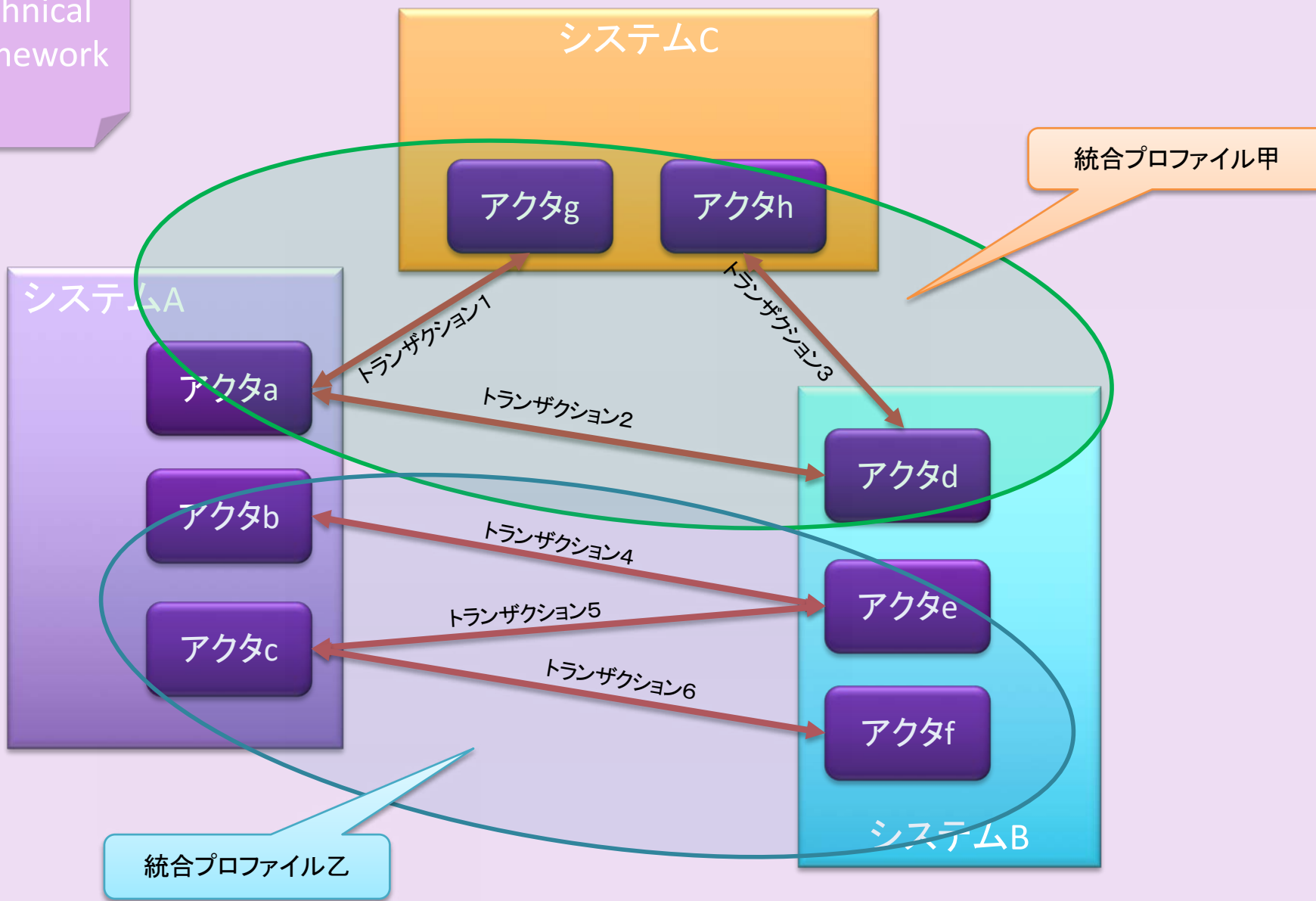
- 接続検証において指摘された事項についてソフトウェア等の修正が可能な技術者が参加すること
- 接続検証に関する相手のベンダとの交渉を、自発的また友好的にできること
- 公用語は日本語としますので、必要に応じて通訳等を準備すること

# コネクタソン参加の手順

- 参加システムを開発する
  - ドメイン、統合プロファイル、アクタを決める
  - トランザクションを実装する
  - 事前検証ツール等で検証を行う
- 参加申し込みを行う
- - 申請システムで会社情報・窓口、机台数・システム環境、メーリングリストを登録・申請
  - Gazelleでドメイン、統合プロファイル、アクタを登録
  - 申請システム・Gazelle にて申し込む
- 参加費を支払う
  - 申し込み内容に応じてIHE協会から請求書が送られるので、速やかに支払うこと
  - 原則として、払い戻しはしません
- 事前検証を実施する
  - 参加ベンダワークショップで詳細を説明します
  - その後配布したツールとの対向試験を実施します
  - 一部、IHE-USA等が開発したツールも使います
  - ツールが出力したログを事務局に提出します
  - 問題があれば指摘しますので、対応を行ってください
- テストシナリオを確認する
  - Gazelle にてテスト内容を確認する
  - 要求事項への対応・準備を行う
- コネクタソン当日を迎える



IHE  
Technical  
Framework



# コネクタソン実施スケジュール

ベンダーワークショップ1	4/26	コネクタソン実施要領、手順説明、ドメイン別の説明
コネクタソン参加申込	4/27~5/31	Web申請管理システム・Gazelleで登録を行う
ベンダーワークショップ2	7/3	コネクタソン実施詳細・事前検証・ドメイン別の審査基準についての説明
Gazelle登録修正	7/4~8/31	登録したシステムの内容に変更があれば修正
事前検証	7/4~9月後半	ツールを用いた事前検証を実施、ログをGazelleへ提出
IPアドレス付与・承認	10月初旬	Gazelle登録システムにIPアドレスを付与
コネクタソン当日	10/6~10/11	10/6は機器搬入と環境設定

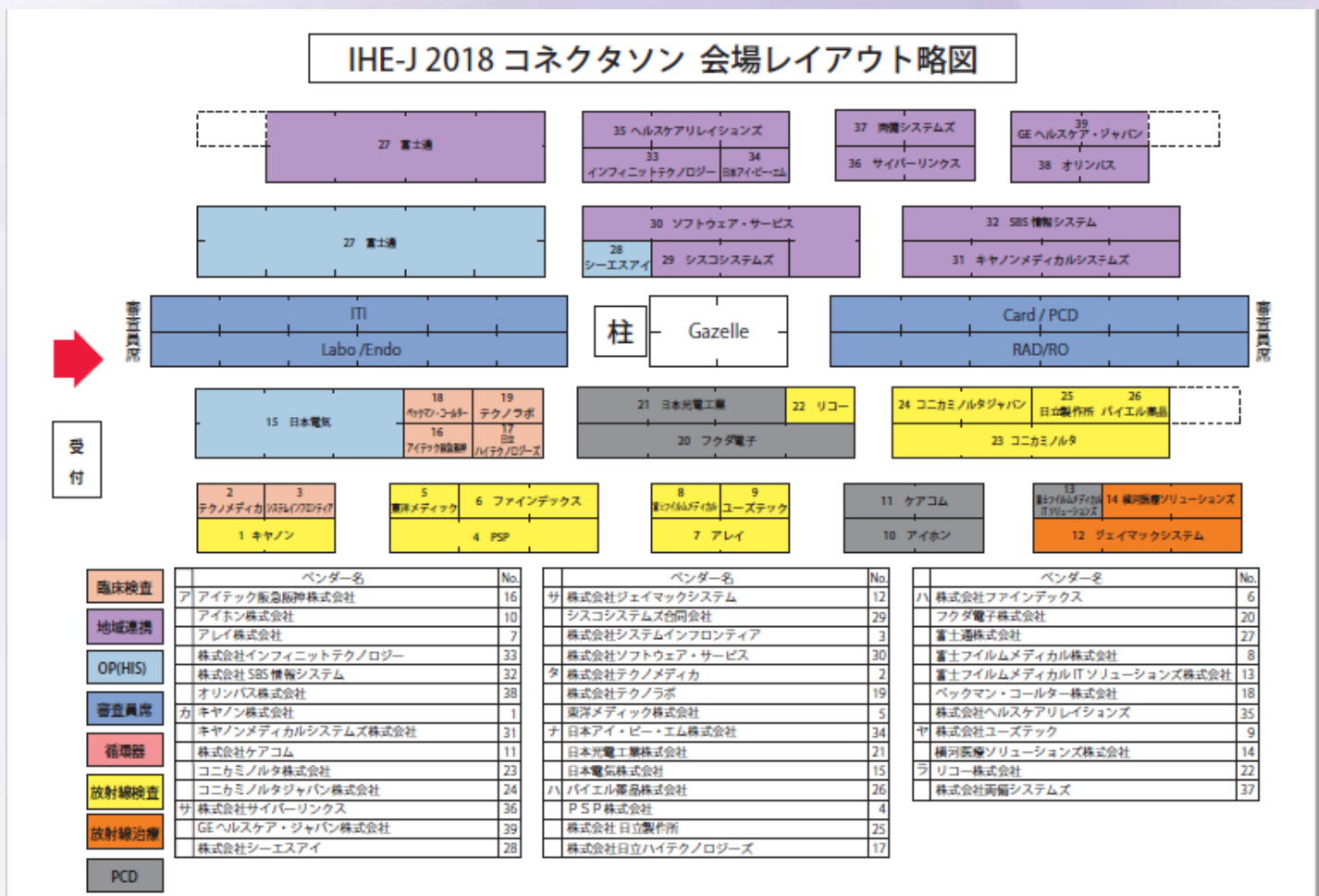
# コネクタソン参加申し込み

- Web申請管理システムおよびGazelleを用いた申し込み登録
  - <https://support.ihe-j.org/authentication/login>
  - 昨年参加された会社は、アカウントが残っていますので、適宜修正して使用が可能
- 申し込み期間：4月27日から5月31日まで
- 登録内容
  - 会社情報（新規の方のみ）
  - 連絡窓口代表者情報
  - 請求書送付先情報
  - メーリングリスト登録希望者
  - 使用電力量
  - ネットワーク関係
  - 搬入・出車両
  - 設置スペース（机、椅子、床置スペース）
  - リモート接続参加
  - システム情報（Gazelleで登録）
    - システム名
    - 実装するドメイン、統合プロフィール、アクタ、オプション
- 申し込み手順については、後ほど詳しく説明します

# コネクタソン実施環境

- スペース
  - 1システムあたり机（1.8 x 0.9m）1台を用意
    - 不足する場合は、追加申請（有料）
- 電源
  - 100V50Hz電源を用意 200Vも対応可
    - 必要電力、コンセント口数を申請
- ネットワーク
  - 1000BASE-TのSwitching HUBを用意
    - 固定IPアドレス数、HUBのポート数を申請
  - DHCP、無線LANも用意
  - Internet 接続も可
  - Internet 経由のリモート接続での参加も可能（本年度より有料）
- セキュリティ
  - 各自で確保してください
- カフェテリア
  - ありません

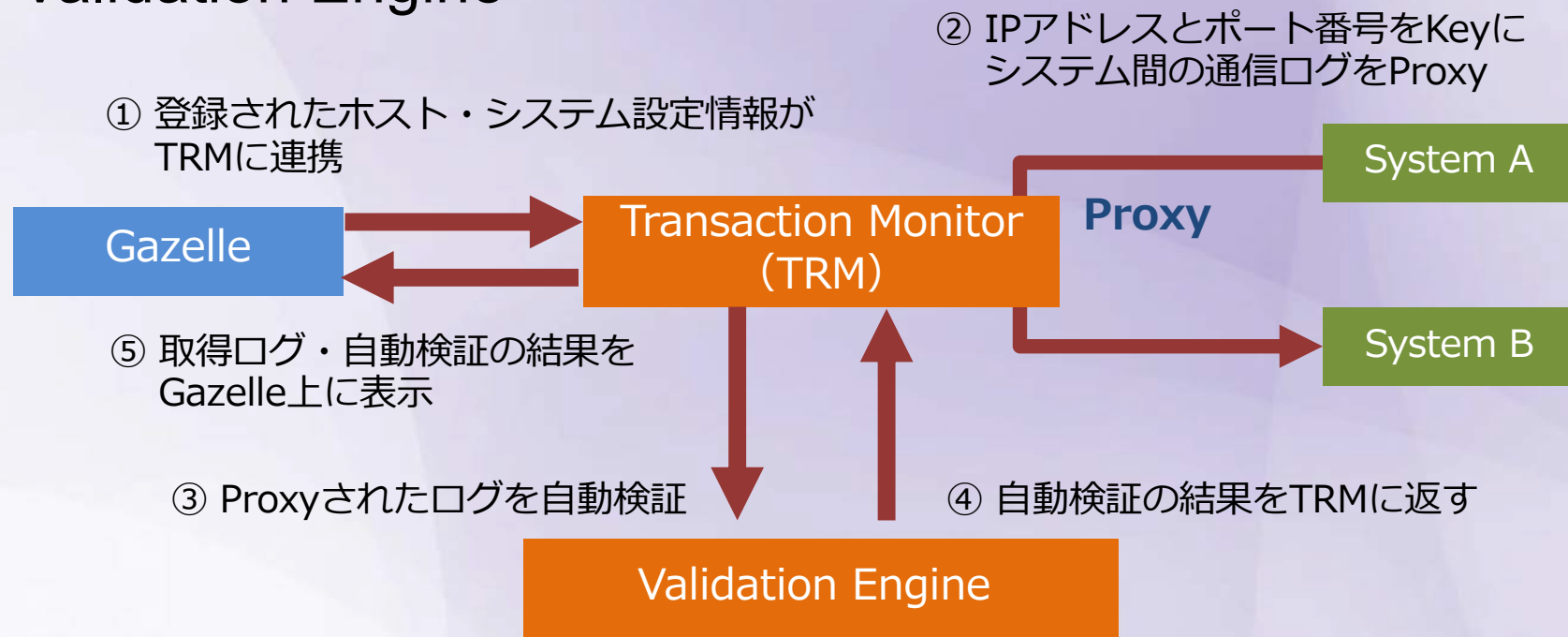
# 昨年度の配置



※本年度は会場が昨年と異なるため、配置は大きく変更される予定です。

# 接続検証ツール環境

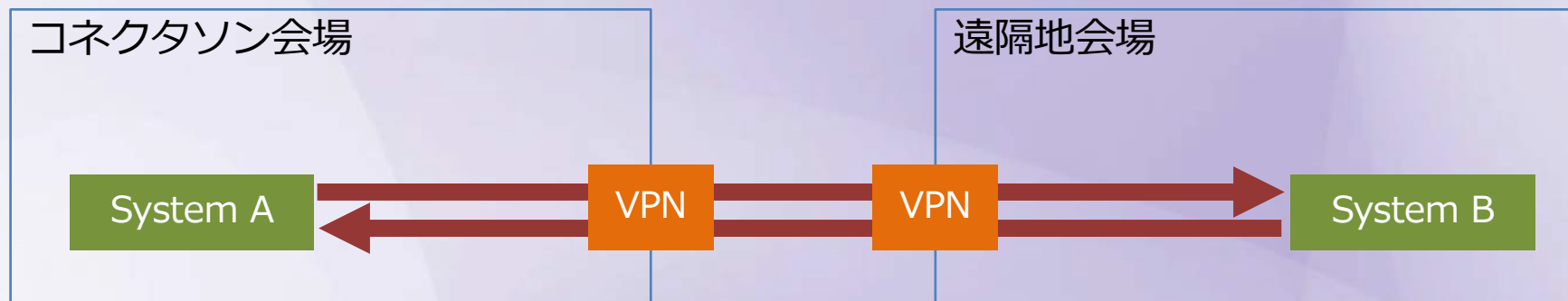
- Gazelle
- Transaction Monitor
- Validation Engine





# リモート接続環境

- 遠隔地からVPNを利用してコネクタソン会場へ接続可能に



- ※ VPNリモート検証参加にあたっては、VPNブリッジの用意が必要となります。  
PacketiX VPNをインストールしたブリッジマシンの用意(ご自身で)
- ※ 当日は検証の組み合わせ調整のため、会場に最低1名は常駐して頂きます。

# 当日のスケジュール

	10/6(日)	10/7(月)	10/8(火) ~9(水)	10/10(木)	10/11(金)
9:00	設営	個別準備作業			
10:00	搬入 設置	個別接続テスト			審査のみ
11:00					
12:00		昼休み			
13:00	電源工事 LAN設置 GAZELLE 設定 ベンダ機 器搬入	個別接続テスト			
14:00					
15:00					搬出
16:00					
17:00	後片付け				
18:00					

原則、10日17時までに検証できていない場合は、11日以降の審査は行いません

# 機材の搬入出

- 10月6日（日）PM13～搬入可能です
  - 荷物は該当の机または近傍に開封しないで配布しておきます。
- 自社手配車両（3t車まで）の場合は、車両証が必要です。参加申込時に申請してください
  - 3tを超える車両は使用できません。  
使用せざるを得ない場合は日本IHE協会事務局にご相談ください。
- 宅配便利用の場合の送付先は下記になります
  - 〒231-0023  
神奈川県横浜市中区山下町2番地  
横浜産貿ホールマリネリア  
1階展示場「IHE-J 2019 コネクタソン」  
会社名を記載してください
  - ※着荷日時は10/6 13:00以降で指定してください。  
(指定日時以前は会場では荷物預かりは実施していないため)
- 搬出の際の宅急便（ヤマト運輸・着払い）については、事務局にて手配が可能です。
  - コネクタソン期間中に受付までお申し出ください。
  - 他の宅配業者への依頼は、各自行ってください。

# 接続検証の手順

- 接続相手のシステムを探す
  - Gazelle等で待ち状態のシステムを探し、直接ベンダと検証の実施を交渉する
- 相手のシステムとの接続・通信を行う
  - 問題無く通信ができることを確認する
    - 問題がある場合は、ベンダ間で協議し、解決しない場合は審査員に相談する
  - テストシナリオに従い、トランザクションモニタを通して全てのステップを実施する
  - シナリオおよび審査員の指示に従いエビデンスをGazelleにアップする
    - 実施ステータスをGazelleに入力する
  - 順次審査員が審査を行うので、他のテストを進める
- 必須のテストシナリオに関し、他社3システム以上と接続検証を行う
  - 参加システムが足りない場合は、救済措置を行うので、審査員の指示に従う
  - 全てのシナリオに関し3システム以上との接続が完了すれば、合格となる

# 審査について

- 審査基準書（公開）に従い、下記の情報を確認することで実施
  - トランザクションモニタで取得したメッセージの検証結果
  - Gazelleにアップされたエビデンス
  - その他、システムの表示や記録情報
- 審査員
  - 日本IHE協会接続検証委員が中心
    - 自社の審査には関係しないなど中立性を確保
  - 医療関係者等の外部審査員を公募予定
    - 医療情報技師資格者等
- 審査結果はすみやかにGazelleに反映する
  - 異議があれば審査員まで申し出る
- 最終的な合否判定は、コネクタソン終了後にまとめて実施する
  - 12月下旬を予定

# コネクタソンの結果の扱い

- 結果の公表
  - 会社毎の合格した統合プロフィール・アクタについて、一覧表にて公表（10月中を予定。下記は昨年度の例）
    - <http://www.ihe-j.org/file2/connectathon-2018/IHE-J2018ConnectathonResults20190118.pdf>
  - World WideのDB (Connectathon Results) にも登録いたします
    - <http://connectathon-results.ihe.net/>
- 統合宣言書（Integration Statement）
  - 各社でシステム単位の統合宣言書を作成し公表してください
  - World WideのDB (Product Registry) に登録可能
    - <http://product-registry.ihe.net/PR/home.seam>
- ただし、合格した製品の相互接続性を保証するのはベンダ自身です





Integrating  
the Healthcare  
Enterprise

ご清聴ありがとうございました。

ご質問は、コネクタソン事務局まで  
[ihe-cnt-office2019@ihe-j.org](mailto:ihe-cnt-office2019@ihe-j.org)